心理学検査・測定実習

科目ナンバリング　EXP-202
必修　2単位

森脇　愛子・稲田　尚子・村上　香奈・
小松　英海・近藤　紀子・石田　一希・
辻田　匡葵・飯干　諒祐・麻田　萌・
信吉　真璃奈・横田　悠季・湯浅　紋

1. 授業の概要（ねらい）

心理学は客観的事実に基づいて人間を探求する学問であり、研究にあたっては、実験・調査が不可欠である。
この授業では、心理学における各種検査法や観察法を実際に体験し、レポートにまとめることを通して、それらの基礎的な方法論を習得することを目的とする。
以下の種目について実習を実施する（予定）。

種目1　知能検査
種目2　質問紙法性格検査（目録法）
種目3　観察法
種目4　調査面接法
種目5　投映法人格検査
種目6　項目分析

初回の授業では，ガイダンスを実施する予定である。2回目以降は、基本的に、各班に分かれ、種目ごとに教室を移動して実習を進める。実習の種目及びスケジュールについては、手引書により、ガイダンス時に説明する。
種目ごとに、異なる教員が担当する。各種目の実習後、締め切り日までにレポートを提出することになる。

2. 授業の到達目標

心理学に関連した調査の基礎的な方法論を学ぶ。
実習の手続き内容を記載した手引書に、各種目ごとの具体的な到達目標が記載されている。

3. 成績評価の方法および基準

参加態度および提出されるレポートによる。全回出席し、すべてのレポートを提出しないと単位の取得はできない。

4. 教科書・参考文献

教科書
手引書はガイダンス時に配布する（予定）。
参考文献
各実習の参考文献等は、その都度紹介する。

5. 準備学修の内容

心理学の研究法について予習しておく。

6. その他履修上の注意事項

心理学科の授業の中で非常に重視される科目である。やむを得ず欠席しなくてはならない場合には、事前に心理学準備室窓口まで知らせること。遅刻は絶対にしないこと。春期の「心理学基礎実験実習」の単位を取得できなかった学生で、この授業の単位も取得できなかった場合は、留年となるので注意すること。

※本科目の単位取得は、公認心理師プログラムの履修要件である。

7. 授業内容

【第1回】　以下は、1つの班を例としたものである。（予定）
イントロダクション/心理アセスメント（心理査定）とは（予定）
【第2回】　知能検査
【第3回】　知能検査の実習
【第4回】　質問紙性格検査
【第5回】　質問紙性格検査の実習
【第6回】　各種目について振り返りとまとめ（予定）
【第7回】　観察法
【第8回】　観察法の実習
【第9回】　調査面接法
【第10回】　調査面接法の実習
【第11回】　投映法人格検査
【第12回】　投映法人格検査の実習
【第13回】　項目分析
【第14回】　項目分析の実習
【第15回】　まとめ